

# 集落に合った営農組織の運営を目指して

～集落営農組織の運営方法を学ぶ視察研修会を開催～

千葉農業事務所改良普及課 令和4年8月9日発

市原市で集落営農組織の設立や運営方法を検討している郡本地区と加茂地区の農業者を対象に、視察研修会を開催し18名が参加しました。

先進的な2営農組織を視察し、香取市で設立6年目の農事組合法人森山では、設立からの経過や運営方法、後継者の確保に向けた仕組みづくりを学びました。設立から20年以上経つ横芝光町の北清水営農組合では、女性農業者や高齢者も組織運営に参画し、農産物加工や米・麦・大豆を組合わせて、安定した経営を運営する仕組みを学びました。

参加者からは、「組織のリーダーとしての覚悟を感じた。」「機械を効率的に利用し収益を確保する仕組みを学んだ。」などの感想が述べられ、目指す姿が想像できた様子でした。

当農業事務所では、今後も地域農業の維持や発展に向けて、視察研修や勉強会などを通じて継続的な支援をしていきます。



積極的に質問する参加者



ライスセンターを見学